

## 道場からの便り「道場紹介」(9)・・・高来町少年剣道轟子龍会(諫早市)

### 道場紹介(高来町少年剣道轟子龍会)

#### 1. 創立

少年剣道は、昭和30年頃青少年の非行防止を目的として、各自治体行政と警察の協力で、防犯活動として推進されてきました。当初は、剣道を志す少年のみを対象に公民館講堂、学校の体育館等で細々と指導が続けられていましたが、年ごとに少年剣道は盛んになり、保護者の間にも認識が深まり、昭和40年1月には高来町武道会が結成されました。その後昭和59年10月に高来町少年剣道に育成会が結成され、その名を「轟子龍会」と命名されました。

#### 2. エピソードなど

最初に取り組まれたのが、組織の整備と指導体制の強化でありました。この結成をきっかけに急速な盛り上がりを見せ、全国道場連盟練成大会にも県を代表して3回出場するまでに向上し、今日に至ります。

#### 3. 会員と指導方針

現在は高来武道館にて、小中学生合わせて14名で稽古に励んでいます。これからも先人の先生方や先輩方に負けぬよう、心・技・体を鍛え、日々精進していきたいと思えます。

#### 4. 活動場所と時間ほか

○稽古場所：高来武道館(諫早市)

○指導者：野副伸一郎(館長 剣道教士七段)

石井幸生、持永孝則、松本博文、沖田隼人、村田剛、山崎大輔

○稽古日時：月・水・金曜日 18:00～20:00

#### 5. 稽古風景と集合写真



集合写真



稽古風景と集合写真 高来武道館(諫早市)